



最新鋭マルチコプター

CINESTAR HL DP-SPACIAL

シネスターHL ダイイチプランニング特別仕様

道北地域における無人空撮(UAV)事業のパイオニアである弊社が満を持して8枚プロペラで飛行する最新鋭のマルチコプターを展開します。

環境にやさしい電動機の採用により、『静音性』に優れ、『排気ガス0』と環境性能に優れていることは当然ながら、写真のクオリティーを今までと同様に維持し、安全性を追求した最高性能を誇る機体を用意しました。

これにより、実機セスナから無人ヘリ、そしてマルチコプターまで、みなさまのニーズに的確に対応する機体のラインナップにより、これからもみなさまの要望に応える成果品をお届けします。



■ 諸 元

ベースモデル	Cinestar HL (アメリカ製)
サイズ	約1500mm × 約570mm (突起部含む)
プロペラ数	8枚 (オクトコプター)
積載可能重量	8kg (撮影装置含む)
飛行時間	15分 (搭載重量により変動)
制御装置	GPS・姿勢制御装置、自律飛行装置搭載
搭載カメラ	一眼レフカメラ・ビデオカメラ等

一般的なマルチコプターは、積載可能重量(ペイロード)が小さい為、小型・軽量のカメラを搭載することしかできません。

弊社は長年にわたる空撮において、高画質の成果品を提供してまいりました。最新鋭機においても画質への妥協はありません。また、ペイロードにも余裕がなければ緊急危険回避が困難であることから、『ペイロードに余裕がある事』かつ、『従来の空撮同等の高画質映像の提供』を追求した結果、道内最大級の大きさを誇り、従来以上の画質と安全性を確保した弊社だけの特注機を用意しました。

◎ 特徴その1 GPS制御の安定性

GPSと制御装置を搭載しており、これらによって正確な位置情報・姿勢制御の演算を行い、安定した飛行をサポートしています。風による機体傾きなども瞬時に演算を行い、非常に強固な耐風性能有しています。

さらには、自律航行プログラムも搭載しているので、人が近づけない有視界外での飛行も可能です。

また、機体のモーターも高出力で余裕のパワーを持っており、連続フライトを実施しても、安定性と安全性の高い飛行が可能です。



GPSユニット



フルサイズ一眼レフカメラ

◎ 特徴その2 フルサイズ一眼レフ搭載

弊社は画質にこだわりを持っています。『従来の空撮同等の高画質』とは、単なる画素数ではありません。

イメージセンサーが大きい(35mmフルサイズ)カメラは、空撮のような自然景観を撮影すると色の表現力が豊かになり、臨場感のある写真になります。ただし、カメラ重量も重くなり、一般のマルチコプターには向きませんが、弊社では、機体の余裕あるパワーを最大限生かし、35mmフルサイズ一眼レフカメラを使用しています。

◎ 特徴その3 スキッドが収納される

離着陸時以外、スキッド（足）を収納することによりカメラ周りの遮蔽物を全て取り除くことで、「写真に機体の足が写ってる」という心配もありません。これにより、アングルや機体の向きに縛られないダイレクトな撮影環境を実現しました。



離着陸モード



撮影モード

◎機体・景観写真



セスナ撮影機



無人ヘリ撮影機



マルチコプター撮影機



北彩都あさひかわ景観(旭川市)



市街地景観(旭川市)



メガソーラー発電所(旭川市)



新神楽橋(旭川市)



工事状況撮影(遠軽町)



利尻富士(利尻島)